

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

- 笠間地区(笠間連合町内会):大船駅に近く利便性のよい地区です。戸建てと集合住宅、大規模マンションが混在しています。古くからの住宅は高齢化が進んでおり、新しい集合住宅には子育て世帯が多いことが特徴です。自治会町内会単位で様々な支えあい・見守り活動が行われていますが、取組み状況には差があります。地区全体に取り組みを広がるよう支援させていただきます。
- 田谷地区(豊田連合町内会):田畑や野山が広がるのどかなエリアです。3世代で暮らす世帯が多い一方で、単身者が住む借家も点在しています。町内会を中心に住民による見守り・支え合いが行われています。地区内の介護保険施設や豊田地域ケアプラザと連携し、積極的に地域に出向き出前講座等を実施いたします。
- 長尾台地区(豊田連合町内会):古くから住む住民同士は繋がりがありますが、新しい集合住宅の住民は地域との繋がりが薄い状況です。町内会館や公園で様々な活動がされています。町内会と連携し「住民支えあいマップ作り」を行い、地域課題の把握や解決に向けた検討に取り組みます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	笠間・田谷・長尾台、各地区の地域行事(盆踊り、秋祭り、芋煮会等)への参加や出張相談会等の開催により、幅広い住民へ地域ケアプラザの相談機能を周知。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	笠間地区においては各種地域福祉保健計画関連会議に事務局として、田谷・長尾台地区においては豊田地区の各種地域福祉保健計画会議にオブザーバー参加。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域への発信の前段階として、区定例カンファレンス前に区社協も含めた地域アセスメントを隔月実施。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域活動団体と協議し、具体的な活動内容ニーズを把握し、発掘・育成に向けた講座(調理ボランティア育成講座)を実施。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	在宅医療相談室の連携し地域ケア会議を開催。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域行事には積極的に参加。町内会館等に出向いての出張相談会を開催するなど、相談機能の周知は少しずつ進んでいると感じている。地域福祉保健計画、笠間地区においては区・区社協と共に事務局を担い計画推進をサポート。田谷・長尾台地区においては地域福祉保健計画関連会議にオブザーバー参加し情報収集・提供を行った。次年度は次期計画策定の大切な時期であり、より丁寧に関わっていきたい。区・区社協と単位町内会のアセスメントを行い情報共有を行った。地域課題への取り組みの一つとして「調理ボランティア育成講座」を実施、新たな担い手の発掘と活動へのコーディネートに結び付いた。地域ケア会議、在宅医療相談室と連携しての開催は実現しなかったが、会議には参加を呼び掛けた(※コロナで開催出来ず)。在宅医療相談室とは地域ケア会議に限らない形での連携を考えていきたい。

区からのコメント

地域での各種会合に出席することをきっかけとして、地域との信頼関係の構築を努めていただいています。構築した地域住民と介護・医療関係者の支援ネットワークを活かして、医療機関や介護保険サービス事業所等が抱える問題や課題の把握に努めて頂きたいと思います。個別課題や地域課題の解決に向けては、医療機関と介護事業所等の連携した取組も重要となりますので、次年度以降、在宅医療相談室と連携にも取組んでいただきたいと思います。

平成31年度笠間地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	「横浜市」と名の付く施設であることを重く受け止め、住民、地域団体、事業者等に対して公正中立な立場で業務にあたります。特に地域包括支援センターで「事業所の選択」に係る相談を受けた場合は、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者に示します。	横浜市個人情報の保護に関する条例や、法人の個人情報(プライバシー)保護に対するマニュアル等に従い適切に個人情報を取り扱います。また職員研修による意識向上や、物理的に防ぐ策(マスクング、ダブルチェック等)に取り組みます。
実績	「事業所の選択」に係る相談時は「ハートページ」等の事業所一覧を提示。ケアマネジャー紹介時には独自のシート作成・使用し意向確認をしました。	上記の計画に記載した内容以外にも、新規配属職員への研修を実施。パソコンは盗難防止策としてパスワード設定および南京錠で施錠しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護予防と自立支援の視点を踏まえ、自分らしく自立した生活を続けられるよう、介護保険制度やインフォーマルサービス等を活用し支援します。	地域に住む高齢者が、住み慣れた街で自分らしく自立した生活を続けられるよう、介護保険制度やインフォーマルサービス等を活用し支援します。
職員体制	社会福祉士、主任ケアマネジャー、看護師 〔常勤兼務、各1名〕	管理者〔常勤兼務1名〕 介護支援専門員〔常勤専従4名〕
利用者実績 (人)	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	153 156 159 156 161 165	151 152 148 151 144 147
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	165 164 165 160 156 156	151 151 149 150 145 144

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	(ア)ご利用者が自立した日常生活を営めるように支援します。 (イ)ご家族の介護負担の軽減につながるように支援します。	(ア)ご利用者が自立した日常生活を営めるように支援します。 (イ)ご家族の介護負担の軽減につながるように支援します。
実施体制	【実施日数】 359日 【提供時間】 10時～15時 【定員】 50名	【実施日数】 359日 【提供時間】 10時～15時 【定員】 50名
実費負担	食事代 = 平成31年4月～令和元年11月30日迄:680円 令和元年12月1日～:730円	食事代 = 平成31年4月～令和元年11月30日迄:680円 令和元年12月1日～:730円

職員 体制	管理者 : 1名 (常勤兼務) 生活相談員 : 2名 (常勤兼務) 介護職員 : 2名 (常勤兼務) 介護職員 : 9名 (非常勤) 機能訓練指導員 : 3名 (非常勤兼務) 看護師 : 3名 (非常勤兼務) 介助員 : 4名 (非常勤)						管理者 : 1名 (常勤兼務) 生活相談員 : 2名 (常勤兼務) 介護職員 : 2名 (常勤兼務) 介護職員 : 9名 (非常勤) 機能訓練指導員 : 3名 (非常勤兼務) 看護師 : 3名 (非常勤兼務) 介助員 : 4名 (非常勤)					
利用者 実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	1032	1101	1077	1118	1093	1054	146	150	150	146	147	130
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	1054	999	912	854	893	933	131	133	100	110	125	119

平成31年度「横浜市並間地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	22,249,091		22,249,091	22,172,821	76,270	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業			0	28,800	△ 28,800	
自主事業収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
雑入	941,709		941,709	25,750	915,959	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	941,709		941,709	25,750	915,959	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	△ 3,185,000		△ 3,185,000	△ 3,185,000	0	
その他 (提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	20,005,800	0	20,005,800	19,042,371	963,429	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	8,528,000	0	8,528,000	7,169,075	1,358,925	
本俸	5,698,000		5,698,000	4,815,134	882,866	
社会保険料	683,000		683,000	526,680	156,320	
手当計	2,002,000		2,002,000	1,633,585	368,415	
健康診断費	46,000		46,000	34,425	11,575	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	67,000		67,000	85,563	△ 18,563	
その他	32,000		32,000	73,688	△ 41,688	
事務費	5,696,770	0	5,696,770	6,667,457	△ 970,687	
旅費	44,000		44,000	34,011	9,989	
消耗品費	303,000		303,000	426,320	△ 123,320	
会議滞在費	0		0	7,670	△ 7,670	
印刷製本費	63,000		63,000	58,602	4,398	広報誌印刷等
通信費	525,000		525,000	491,288	33,732	電話料金等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	374,315	△ 274,315	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	39,000		39,000	41,057	△ 2,057	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	6,000		6,000	2,928	3,072	
リース料	1,574,000		1,574,000	1,796,199	△ 222,199	車輛リース、コピーリース、駐車場・駐輪場
手数料	32,000		32,000	16,200	15,800	EB手数料等
地域協力費	80,000		80,000	69,879	10,121	祝金他
その他	2,925,770		2,925,770	3,349,008	△ 423,238	管理組合費、修繕積立金他
事業費	162,000	0	162,000	107,052	54,948	
運営協議会経費	42,000		42,000	13,701	28,299	予算:指定額
指定管理料充当 事業	120,000		120,000	93,351	26,649	
管理費	4,790,230	0	4,790,230	4,453,571	336,659	
建築物・建築設備点検	260,230		260,230	129,165	131,065	
光熱水費	2,812,000	0	2,812,000	2,470,357	341,643	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	182,000		182,000	246,691	△ 64,691	
修繕費	474,000		474,000	542,545	△ 68,545	予算:指定額
機械整備費	218,000		218,000	219,891	△ 1,891	
設備保全費		0	0	428,201	△ 428,201	
空調衛生設備保守	90,000		90,000	90,658	△ 658	
消防設備保守	36,000		36,000	50,701	△ 14,701	
電気設備保守	23,000		23,000	23,550	△ 550	
害虫駆除清掃保守	53,000		53,000	53,044	△ 44	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	208,000		208,000	210,248	△ 2,248	
共益費	235,000		235,000	236,769	△ 1,769	
その他	199,000		199,000	179,952	19,048	
公租公課	828,800	0	828,800	645,216	183,584	
事業所税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
消費税	828,800		828,800	645,216	183,584	
印紙税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
二一三対応費			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	20,005,800	0	20,005,800	19,042,371	963,429	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入			0	28,800	△ 28,800	自主事業への参加料等
自主事業費支出			0	93,351	△ 93,351	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	△ 64,551	64,551	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成31年度「横浜市笠間地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	24,335,368		24,335,368	23,705,325	630,043	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0	11,400	△ 11,400	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0	0	0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0	0	0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	4,245,232	0	4,245,232	3,399,188	846,044	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	4,245,232		4,245,232	3,399,188	846,044	
その他（提案時控除 法人負担分）	0		0		0	
収入合計	34,525,000	0	34,525,000	33,060,313	1,464,687	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,334,000	0	29,334,000	28,545,513	788,487	
本俸	15,969,000		15,969,000	15,539,624	429,376	
社会保険料	3,615,000		3,615,000	3,557,332	57,668	
手当計	9,086,000		9,086,000	8,864,927	221,073	
健康診断費	47,000		47,000	53,703	△ 6,703	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	493,000		493,000	339,365	153,635	
その他	124,000		124,000	190,562	△ 66,562	
事務費	2,596,657	0	2,596,657	3,059,197	△ 462,540	
旅費	44,000		44,000	36,584	7,416	
消耗品費	172,000		172,000	214,548	△ 42,548	
会議ठीい費	0		0		0	
印刷製本費	25,000		25,000	19,390	5,610	
通信費	354,000		354,000	316,127	37,873	電話料金、切手等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	261,855	△ 161,855	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	37,000		37,000	39,910	△ 2,910	
職員等研修費	5,000		5,000	0	5,000	
振込手数料	3,000		3,000	1,630	1,370	
リース料	953,000		953,000	1,170,640	△ 217,640	車輛リース、コピーリース、駐車場・駐輪場
手数料	0		0	13,200	△ 13,200	
地域協力費	80,000		80,000	67,616	12,384	祝金等
その他	823,657		823,657	917,697	△ 94,040	管理組合費、修繕積立金他
事業費	1,211,400	0	1,211,400	275,405	935,995	
協力医	630,000		630,000	21,000	609,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	120,000		120,000	55,257	64,743	
指定管理料充当 事業（介護予防）	152,400		152,400	152,400	0	
指定管理料充当 事業（生活支援）	309,000		309,000	46,748	262,252	予算：指定額
管理費	1,382,943	0	1,382,943	1,180,198	202,745	
建築物 建築設備点検	69,943		69,943	34,335	35,608	予算：指定額
光熱水費	748,000	0	748,000	656,676	91,324	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	48,000		48,000	65,576	△ 17,576	
修繕費	126,000		126,000	140,565	△ 14,565	予算：指定額
機械警備費	58,000		58,000	58,452	△ 452	
設備保全費	109,000	0	109,000	113,822	△ 4,822	
空調衛生設備保守	24,000		24,000	24,098	△ 98	
消防設備保守	10,000		10,000	13,477	△ 3,477	
電気設備保守	6,000		6,000	6,260	△ 260	
害虫駆除清掃保守	14,000		14,000	14,100	△ 100	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	55,000		55,000	55,887	△ 887	
共益費	62,000		62,000	62,938	△ 938	
その他	53,000		53,000	47,834	5,166	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他（ ）			0	0	0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ズ対応費			0	0	0	
支出合計	34,525,000	0	34,525,000	33,060,313	1,464,687	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0		0	6,700	△ 6,700	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0	261,105	△ 261,105	自主事業経費
自主事業収支	0		0	△ 254,405	254,405	

管理許可 目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可 目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可 目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 笠間地域ケアプラザ

2019年4月1日～ 2020年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	3,959	5,281		4,073	4,501	-428	28,379	26,720	1,659	110,177	115,891	-5,714	5,915	8,631	-2,716
	その他	0	0	0	0	0	0	4,202	4,877	-675	1,902	8,226	-6,191	0	0	0
	委託事業収入			0			0	992	1,224	-232	0	0	0			0
	要介護認定調査委託事業収入			0			0	330	410	-80	0	0	0			0
	補助金事業収入			0			0			0	265	272	-7			0
	受取利息配当金収入			0			0			0	1	1	0			0
	受入研修費収入			0			0			0	0	101	-101			0
	雑収入			0			0		10	-10	86	3,544	-3,458			0
	サービス区分間繰入金収入			0			0	2,880	3,233	-353	1,550	4,175	-2,625			0
	寄附金収入											133				
	その他			0			0			0	0	0	0			0
収入合計(A)		3,959	5,281	-1,322	4,073	4,501	-428	32,581	31,597	984	112,079	124,117	-12,038	5,915	8,631	-2,716
支出	人件費			0			0	27,668	27,263	405	74,095	74,544	-449	3,965	5,364	-1,399
	事務費			0			0	1,290	1,187	103	2,128	6,926	-4,798	114	498	-384
	事業費			0			0	10	3	7	17,635	17,354	281	944	1,249	-305
	管理費			0			0	40	43	-3	9,060	8,876	184	485	639	-154
	その他	2,577	3,477	-900	2,627	1,480	1,147	3,573	4,180	-607	7,078	15,714	-8,636	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0	72	118	-46			0
	消費税			0			0			0	0		0			0
	介護予防プラン委託料	2,577	3,477	-900	2,627	1,480	1,147			0	0		0			0
	固定資産取得支出											379	-379			
	ファイナンスリース債務の返済支出			0			0	650	650	0	217	217	0			0
	サービス区分間繰入金支出			0			0	2,923	3,399	-476	1,789		1,789			0
拠点区分間繰入金支出			0			0			0	5,000	15,000	-10,000			0	
その他			0			0		131	-131			0			0	
支出合計(B)		2,577	3,477	-900	2,627	1,480	1,147	32,581	32,676	-95	109,996	123,414	-13,418	5,508	7,750	-2,242
収支(A)-(B)		1,382	1,804	-422	1,446	3,021	-1,575	0	-1,079	1,079	2,083	703	1,380	407	881	-474

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市笠間地域ケアプラザ

平成31年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	びよびよランチ	H23年	1 地域交流	3 乳幼児		2 発展させるね	乳幼児とその保護者の仲間作り、ストレス軽減、ちょっとした相談場所を目的とする	毎月基本第1金、第3水の区役所事業の後時間をフリースペースとし、昼食が摂れる場とする。主任児童委員、民生委員の見守りで、母親同士が買い物やトイレにゆっくり行けたり、ちょっとした相談ができる。	22	513
2	さかえおもちゃ病院	H17年	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	大切なおもちゃを直すことなどを通じて、子どもの健全育成の手助けをすることを目的とする。	毎月第2日曜日。壊れたおもちゃを持参いただき、直してもらい、長持ちするよう使い方をあらためて教えてもらう。	10	54
3	出張！駅ひろば	H23年	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	広い場所でのびのび遊ぶことを目的とする。	おやこの駅ひろばより職員が出張し、乳幼児親子を対象としたイベントを行う。 6月、9月、12月、2月(4回)	4	129
4	笑風の会	H23年	7 共催(1と2と3)	1 高齢者		1 優先的に取り	栄区内6館と関係機関が協力し、行政機関との協働により、若年性認知症の人とその家族を支え、自らの意思に基づいて地域福祉の向上を目指す。	若年性認知症の人と家族のつどいの開催。ご本人のプログラム(散歩、レクリエーション)の間に、ご家族同士、意見交換や勉強会などを行う。 6月、11月、2月(年3回)	3	147
5	ゆうわ館で水遊びしよう！	H24年	1 地域交流	3 乳幼児		2 発展させるね	①夏季の遊び場提供、季節遊びの提供 ②養育者のストレス軽減 ③地域活動者と住民の関係づくりの場 ④中学生の地域活動の場の提供	ゆうわ館の駐車スペースにビニールプール用意し、プール遊びを楽しんでもらう。館内にもおもちゃを用意し室内遊びもできる。水替えの時間を設け、その間おやつタイムとし主催の更生保護女性会のPRを行う。地域の中学生がボランティアとしてお手伝い。 7月、8月(3回)	3	198
6	栄区地域ケアプラザ6館合同自主企画 よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H24年	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	①身近な会場で研修会を受けていただく機会の提供 ②ボランティア拡充	よこはまシニアボランティアポイントの概要やボランティアについての講習。受講者にはボランティアポイントカードが発行される。 11月(1回)	1	3
7	障がい児余暇支援	H25年	1 地域交流	2 障害者		1 優先的に取り	①特別支援学校、個別支援級に通う小中学生の余暇の場の提供 ②保護者や関係機関、地域に対して、相談機能を有するケアプラザを周知する ③中学卒業後の障がい児の地域とのつながりの場の提供	豊田地域ケアプラザとの共催、基幹相談支援センターの協力で、春夏秋冬の季節に合わせたイベントを開催する。 8月、10月、12月、3月(4回)	3	78
8	親子de遊ぼう！わくわくタイム	H14年	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	①近い年齢の子ども、養育者への遊びの機会提供 ②公立保育園との距離が遠い地域の為、公立保育園とのつながりを作る。	公立保育園2園の協力で開催。集団遊び、親子遊びを提供。 10月(1回)	1	40
9	にこりんく共催事業	H25年	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	にこりんくのアウトリーチ事業。にこりんくとケアプラザの機能周知の場。	にこりんくと共催で開催。地域の養育者の興味関心のあることを題材にイベントを開催 9月(1回)	1	31
10	調理ボランティア養成講座	H31年	3 生活支援体制	5 地域		2 発展させるね	ケアプラザで活動している調理ボランティアを必要としている団体を支援するため。	活動団体と連携して開催。衛生関連講座を行政に依頼。 5月(1回)	1	17

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	権利擁護講座	H22年	2 包括	2 障害者		1 優先的に取り	栄区版エンディングノート「SAKAEシニアライフノート」の普及啓発。成年後見制度の普及啓発。	専門家による講座 11月(1回)	0	0
12	権利擁護相談会	H26年	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	身近な地域で気軽に権利擁護の相談が出来る場を作る。区内6包括が協働して企画することにより、10月～3月まで毎月どこかのケアプラザで個別相談が受けられるようにする。	司法書士・行政書士による個別相談会 3月(1回)	1	4
13	高齢者虐待出前講座	H26年	2 包括	6 事業者		1 優先的に取り	高齢者虐待の予防・早期発見	介護保険事業所等に出向き高齢者虐待についての出前講座を行う。栄区内地域包括氏枝センター社会福祉士2, 3名+区高齢障害支援課ケースワーカー1, 2名の構成で実施。 (依頼に応じて年数回)	4	49
14	介護者のつどい	H22年	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	介護の難しさや悩みを抱えている介護者に対して、介護に役立つ勉強会や情報提供を行いながら、介護者同士のお互いの悩みを話し合ったり情報交換が出来るような場を提供する。	施設見学、専門家からの講義、懇談会など 4月、7月、11月(3回)	4	27
15	はまレクの日	H20年	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防、運動機能の維持・向上、うつ閉じこもり予防	はまちゃん体操、レクリエーション。 毎月第2土曜日	10	308
16	長尾台けやきサロン出張相談会	H30年	2 包括	1 高齢者		1 優先的に取り	ケアプラザおよび地域包括支援センター機能の周知。 ケアプラザから遠いエリアの地域住民へ、包括へ相談する機会を提供。	長尾台町内会館で行われている地域サロン「けやきサロン」に、地域包括支援センターの職員が出向き、相談ブースを設けて個別相談に対応。サロン参加者へケアプラザの紹介。 (6月)	1	22
17	医療講演会	H22年	2 包括	5 地域		1 優先的に取り	在宅医療・介護連携推進	医師による講演会(9月)	1	46
18	コードアートキャラバン	H30年	1 地域交	4 子ども		1 取り優先的に	区民文化センターリスのアウトリーチ事業への協力。	アートを始める第一歩として、アーティストを招き親子で芸術に触れる。 12月(1回)	1	31
19	ボランティア親睦会	H30年	(5 と3 共催)	7 その他		2 せるねら	ケアプラザに登録、活動している個人・団体に感謝を伝え、今後の活動につなげる。	自己紹介。意見交換・情報交換。 秋～冬(1回)	0	0
20	絵てがみ講座	H31年	1 流地域交	5 地域		1 取り優先的に	絵てがみサークルへの問い合わせが多くあったので、住民ニーズに応える目的。絵てがみの貸館団体へのボランティア支援。	絵てがみで利用している貸館団体の講師、会員をボランティアとし招き、地域住民向けの絵てがみ講座を開催する。 4月(3回)	3	58
21	アウトリーチパートナー研修	H30年	(2 と3 共催)	5 地域		1 取り優先的に	自らSOSを出すことが難しい生活困窮者に手を差し伸べ、困りごとの解決に繋げるため、支援者となりうるアウトリーチパートナーを地域に増やし、理解を深めてもらう。	生活困窮者自立支援事業の説明 講師による講義、意見交換 7月(1回)	1	12
22	ちょこっとボランティア連絡会	H28年	3 事業体制整備	5 地域		2 せるねら	住民同士の支え合い・助け合い活動を行なっている団体同士が顔を合わせ、現状や課題を共有し、今後の活動に向けて連携をはかる。	テーマを決めての勉強会、意見交換等 前期1回、後期1回(2回)	2	43
23	かさまごはん	H30年	3 事業体制整備	5 地域		2 せるねら	地域住民が食を通じて顔見知りになるきっかけの場を提供する。孤食・閉じこもり・引きこもり等の対策につなげる。	ボランティアによる食事の提供、交流。 偶数月第4木曜日(年6回)	5	1,175
24	かさまケアマネサロン	H27年	2 包括	6 事業者		1 取り優先的に	ケアマネジャーのケアマネジメントスキル向上と知識(医療や制度等)を深めることを目的とする。	ケアマネジメントに必要な技術・知識を学ぶ。 ・無駄のない的確な記録の書き方 ・疾患別のケアマネジメントについて 等 4月、5月、6月、2月(4回)	5	97

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	民生委員とケアマネジャーの懇談会	H25年	2 包括	5 地域		せ 2 発 展 さ な ら い	地域住民とケアマネジャー・関係機関との連携推進支援を目的とする。	民生委員の活動紹介、事例情報の共有・検討(グループワークを含む)、勉強会の開催等 8月(1回)	0	0
26	新任及び就労前ケアマネジャー研修	H24年	2 包括	6 事業者		に 1 取 り 優 組 み 的	居宅介護支援事業所の新任ケアマネジャー又は、就労をこれからする予定の者に対して、ケアマネジャー業務のスキルアップを図る。	ケアマネジメント技術、対人援助技術、制度やサービスについて、医療と介護の連携について等 7月、12月(2回)	2	48
27	地域ケア会議	H24年	2 包括	7 その他		に 1 取 り 優 組 み 的	地域ケアシステムの構築に向けて、地域で発生している問題解決と課題抽出から個人レベル・包括レベルの会議を開催。	包括3つのエリアで個別もしくは包括レベルの会議をもって個別課題解決、ネットワークの構築、資源の開発に向けて話し合う。 調整中(3回)	1	14
28	田谷 出張相談会	H30年	2 包括	1 高齢者		に 1 取 り 優 組 み 的	ケアプラザおよび地域包括支援センター機能の周知。 ケアプラザから遠いエリアの地域住民へ、包括へ相談する機会を提供。	骨密度測定、個別相談 6月(1回)	1	29
29	笠間デイキャンプ	H24年	1 流 地域交	5 地域		せ 2 発 展 さ な ら い	①地域住民が子どもと顔の見える関係作りが出来る場の提供。 ②小中学生が地域とのつながりを持つきっかけを提供し、中学生については地域ボランティア活動の意識付けを行う。	笠間中央公園でゲーム・工作・ツイストパングりを行う。夕食にはカレーを提供。 7月(1回)	1	214
30	健康セミナー「手足のまひ、しびれの話」	R1年	2 包括	5 地域		に 1 取 り 優 組 み 的	地域住民に病気を医療の知識を伝え、健康増進や疾病の早期発見・早期治療に役立てて頂く。また、医療機関との連携強化を図る。	医師による講演会	1	36
31	栄区6館合同余暇支援事業 地域の方とふれあいカラオケパーティー	R1年	1 流 地域交	5 地域		に 1 取 り 優 組 み 的	障がいのある青年期の若者と地域の方との交流の機会を作る。	栄区6館合同の余暇支援事業として青年期(高校生～20歳前後)の方と、地域の方との交流の場として、障が理解を促すとして、カラオケパーティーを行う。 8月(1回)	1	12
32	買い物支援プロジェクト	R1年	3 業 体 制 整 備 支	5 地域		せ 2 発 展 さ な ら い	買い物に課題を抱える(主に)高齢者を支援するために、インターネットを活用できないか検討。 半年後を目途にデモをしながらニーズに合った内容にしていく。	行政からの事業・高齢化状況、担当者からプロジェクト立上げの経緯を説明。必要性を確認し合った。 10月からスタートし、必要に応じて会議・勉強会を行っていく。	3	31
33	認知症サポーター養成講座	H21年	(5 1と3 共催)	6 事業者		に 1 取 り 優 組 み 的	認知症になっても安心して暮らせるまちづくり	キャラバンメイトによる認知症サポーター養成講座 令和元年7月11日(木)笠間郵便局にて開催	1	30
34	絆づくりでハッピーライフ	R1年	(6 2と3 共催)	1 高齢者		に 1 取 り 優 組 み 的	仲間同士で励まし合い、協力し合うことで心身共に元気になることを知ってもらい、積極的な社会参加と仲間作りを促進する。	講師による『人との絆・支えあいと健康づくり』をテーマとした研究説明と、幸せになるための心のトレーニングについて聴講する。 1月(1回)	1	29
35	元気になる心の健康習慣	R1年	(6 2と3 共催)	1 高齢者		に 1 取 り 優 組 み 的	ダイヤ高齢社会研究財団が提唱する『ハッピープログラム』を活用し、高齢者が元気で健康な生活を送れるように講座を実施。	心の健康の保ち方・幸せに生きるコツを学ぶ。専用ノートに1週間の記録をしてきてもらい、第2回に感想を述べあう。リラクゼーション法も学んだ。 2月(全2回)	2	32
36	バラスポーツフェスティバル	R1年	1 流 地域交	5 地域		に 1 取 り 優 組 み 的	オリンピックパラリンピックが行われるので、この機会に障がいのある方の理解を深め、バラスポーツの魅力を知り、関心をもってもらう。	ハラスポーツを通して、障がい者の理解を深め、パラリンピックの魅力や競技について講義を受ける。ポッチャのレクチャーを受け、体験し、障がいのある方、子ども、地域の方など世代を超えて交流を持つことができた。 1月(1回)	1	53
37	子育てサポートシステム入会説明会	H31年	1 流 地域交	4 子ども		に 1 取 り 優 組 み 的	にこりんくが請け負っている子育てサポートシステムの会員増加のためのアウトリーチ事業への協力。	子育てサポートシステムの説明会と入会手続き 2月(1回)	1	4
38	貸し館団体連絡会	H18年	1 流 地域交	5 地域		に 1 取 り 優 組 み 的	お部屋をより有効に使っていただくことを目的として、貸館利用のルールの共有、情報提供。	貸館利用について、福祉保健活動記録の提出について、災害時の対応。 2月(1回)	1	20